

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第1区分
 【発行日】平成19年8月9日(2007.8.9)

【公開番号】特開2006-290735(P2006-290735A)
 【公開日】平成18年10月26日(2006.10.26)
 【年通号数】公開・登録公報2006-042
 【出願番号】特願2006-105864(P2006-105864)
 【国際特許分類】

C 0 5 C 9/00 (2006.01)
 C 0 5 B 15/00 (2006.01)
 C 0 5 C 3/00 (2006.01)
 C 0 5 D 1/00 (2006.01)
 C 0 5 D 5/00 (2006.01)
 C 0 5 D 9/02 (2006.01)
 C 0 5 G 1/00 (2006.01)

【F I】

C 0 5 C 9/00
 C 0 5 B 15/00
 C 0 5 C 3/00
 C 0 5 D 1/00
 C 0 5 D 5/00
 C 0 5 D 9/02
 C 0 5 G 1/00 A

【手続補正書】
 【提出日】平成19年6月27日(2007.6.27)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0043
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0043】

配合3では、1, 200 kgのトウモロコシ用SV肥料を施用し、そのコストは1, 400 × 1.2 = 1, 680元であり、堆肥のコストは1, 125元であるため、合計は2, 805元である。生産物の価格は1元 × 10, 100 = 10, 100元である。投入 - 産出比は1 : 3. 6.0である。

【手続補正2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0046
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0046】

配合間(inter-arrangement)では、 $F = 187.09 >> F_{0.01} = 6.99$ であるため、配合間の差は非常に明白であったが、繰り返し間(inter-repeat)では、 $F = 0.13 < F_{0.05} = 3.86$ であって、繰り返し間の差は明らかではなかった。

【手続補正3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0057
 【補正方法】変更

【補正の内容】

【0057】

(III) ジャガイモでの試験におけるヘクタール当たり収量を表12に示した。

【表12】

ジャガイモでの試験における各区画のヘクタール当たり収量

試験した 配合	生産量 (kg/hm ²)					増加率 (%)
	繰返し1'	繰返し2'	繰返し3'	繰返し4'	平均	
供試肥料	9620	9140	9040	9960	9440	15.89
供試肥料 + 堆肥	16720	17420	16960	16900	17000	53.29
通常の肥料	15080	14460	14720	15340	14900	46.71
対照	8020	7880	7580	8280	7940	